

ウイルス不活性化 Cu-ICFコーティング加工

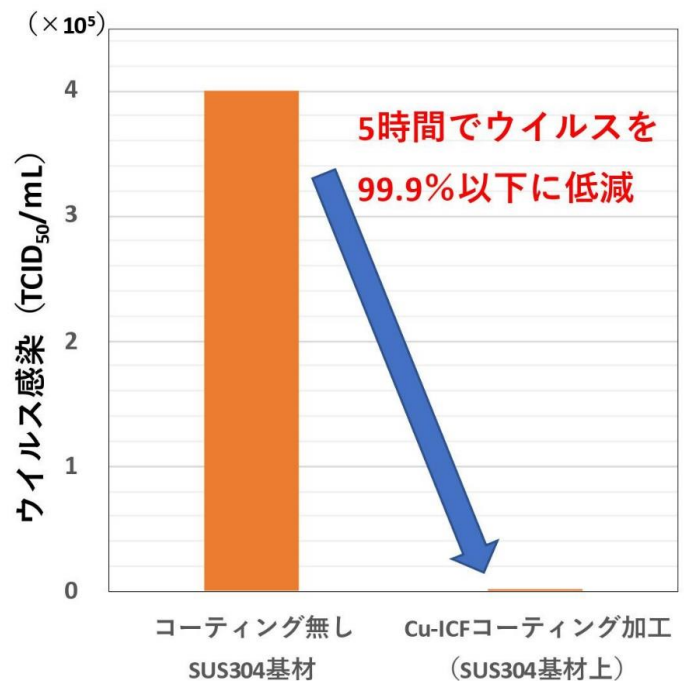
銅と炭素の混合コーティングで5時間後にウイルスを99.9%以下に減少！

近年ウイルスへの銅に対する効果が期待され、様々な研究が行われています。弊社は、真空成膜装置によるドライで環境負荷の少ない銅と炭素の混合膜を各種部材にコーティングする技術を開発しました。不織布やプラスチック、各種金属製のドアノブ、取手や手すり等への成膜を行うことができます。コーティング無しのステンレス（SUS304）と比べ、新開発の銅と炭素が含有したコーティングをステンレスSUS304に成膜した試料は**5時間後にウイルスを99.9%以下に減少させることができました**

（下図：ウイルス不活性化試験、供試ウイルス：A型インフルエンザウイルス、供試細胞：MDCK細胞）

Cu-ICFコーティング加工で、法人のお客様の各種製品への加工をご相談に応じて試作対応可能です。

我々は、コーティング加工技術を通じて人々の繋がりを再構築し安心な環境づくりに貢献します！



Na. ナノテック
カーボンハレー

ナノテック株式会社

TEL:04-7135-6111(開発)

FAX:04-7135-6126

shisaku@nanote-jp.com

代理店